


Ursula and Fritz Melchers Travel Award を受賞して

氏名	藏田 泉	
所属	筑波大学医学医療系内科(膠原病・リウマチ・アレルギー)	
発表論文 タイトル	Potential involvement of OX40 expressing Tfh cells on the regulation of autoantibody sialylation in experimental and rheumatoid arthritis	

この度は Ursula and Fritz Melchers Travel Award に選出していただき、大変光栄に存じます。Melchers ご夫妻ならびに選考委員の先生方に心より御礼申し上げます。

私は代表的な自己免疫疾患である関節リウマチについて研究を行っています。私たちはモデルマウスのリンパ節内において、OX40 を高産生する Tfh 細胞が関節炎発症初期に増加していることを見出しました。またそれらが自己抗体産生を亢進させるのみならず、IgG の糖鎖修飾を変化させることによって抗体の「質」をより変化させ、より炎症を惹起しやすくさせていることを報告しました。また同様の変化は関節リウマチ患者の末梢血でも認められ、私たちの見出した Tfh 細胞の機能が、モデルマウスのみならずヒトにおいても存在している可能性が示唆されました。

学会の口頭発表では英語での質疑応答にはさらなる修練の必要性を感じました。しかし、ポスターセッションを含め、自己免疫疾患以外の分野の先生方からの suggestion を受けることができ大変勉強になりました。また関連分野の演題も多く、今後の研究の方向性について考える機会になりました。また、現在のテーマと異なる分野の演題についても非常に興味深いものが多く、改めて免疫学の奥深さを感じた次第です。

今回の受賞を励みとして、免疫学と臨床医学の発展に貢献できるようこれからもより一層日々努力していきたいと思っております。最後になりますが、日頃よりご指導ご助力賜り、本賞にもご推薦していただいた住田孝之先生をはじめ、研究室の先生方に感謝申し上げます。